

服部病院だより

新年号

—地域医療連携室便り—

2017年(平成29年)1月

地域医療連携室

0794-83-5327(直通)

「基本理念」

私たちは、利用していただける方々に最善の医療を尽くすことに努めます。

「基本方針」

1. 地域住民の方との繋がりを大切にします。
2. 患者さんの人格を尊重しつつ、チームで安心・安全な医療の提供に努めます。
3. 予防・医療・介護との継続、かつ、透析医療においてリードする病院をめざします。
4. 医療の専門職として、継続学習と人間性豊かな医療人の育成に努めます。
5. 職員が自主・自律の精神のもと、働きがいのある職場環境をつくりまします。

新春のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

どんなに元気な人でも、病気になれば、食べる力も衰え、気力体力も衰えます。ここから回復させることは高齢者になればなるほど難しくなります。病気になっても早く回復し自宅に戻り元通りの生活ができる医療が必要です。一方病気にならないようにしていくことも重要です。つまり、生活習慣病(高血圧、糖尿病、高脂血症)になっていない人は、元気に生活できますので、定期的に健診を受け、健康管理を行ってください。

当院では健診を実施しており、少しでも早く体の異変を発見して、症状が出る前に、治療を開始します。認知症も発症より10年も前から病気はスタートしています。40歳になればぜひ健診を受け、体の異常の有無を確認してください。健診で軽い異常を言われても、放置している人は10年後に後悔することになりかねません。自分の体のことを理解し、疾病の予防に努めることが大切です。

医療の進歩とともに日本人の高齢化率は、ますます高まり、医療費の増大を引き起こしています。そこで、国は医療費削減のため、慢性期病棟の廃止、老健施設や、在宅型の医療強化型介護施設などへの転換を進めようとしています。こうすることで高齢者にしわ寄せがきています。例えば呼吸状態が悪くて、食事の嚥下が困難になりつつある高齢者の場合、急性疾患の治療後は、介護施設へ移動し嚥下訓練を行うという道筋になります。また、脳梗塞や、脳出血などの脳血管障害、転倒による骨折からくる廃用症候群という状態があります。つまり長期間の臥床により、手足の筋力低下や嚥下機能の低下からくる肺炎や、環境の変化からくるうつ状態やせん妄の発症などのことです。こういった状態から、元気に食事を摂取し、歩いて家に帰るようになるためには、いろいろな解決すべき問題があります。

このような体と心のすべてに起こる廃用症候群を防ぐには、2つのことが重要です。まず1つ目はできるだけ早期から始める機能回復訓練(リハビリテーション)です。2つ目は十分な栄養管理が必要です。どちらが欠けても上手くいきません。当院では栄養サポートチームを立ち上げ医師、看護師、管理栄養士、言語聴覚士などが協力して栄養管理をしています。また昨年の4月にリハビリテーション専門病棟をオープンしました。この建物は4階建てで、2階3階が入院病棟、4階はリハビリテーション室、1階は退院後も、通所でリハビリテーションができるデイケアルームとなっています。病院内の急性期病棟にて手術した後、すみやかにリハビリテーション病棟へ転棟し、より長時間かけてリハビリテーションを行うことが可能です。これにより元気な姿で在宅に帰る確率が高まります。

今年も、当院では予防から回復まで一貫した治療を行っていきます。

病院長 服部哲也



～ 新年のご挨拶 ～

関田憲一副院長

新年 あけましておめでとうございます。
若い頃に比べ1年が過ぎるのが早く感じられます。継続は力なりと言いますが、だらだらと毎日同じようなことをしているのはよくない。健康に関しても維持するだけでなく増進して行きたいものです。そこで今年目標ですが、いくつかの悪しき生活習慣のうちの一つを改善しようと思います。皆さんも健康への投資を少しでも増やしては如何でしょうか。



藤原 潔副院長

明けましておめでとうございます。
1年365日過ぎればカレンダー、日記、手帳など古いものは捨てられ新品になる。
暦の上では過去は簡単に消されてしまい、次々と新しい1日1日が登場して来る。
こう考えると人生には現在と未来しかないと思える。そしてこの未来は勇気と工夫次第でなんとでも変えられる。何故ならば、未来だからである。
松の木の枝に飛び乗って朝日に向かってコケッコー“青年よ大志を抱け”と雄叫びを上げる。いや“老人よ大志を抱け”今時の若者には負けないぞ！コケッコー！
本年もよろしくお願い致します。



那須正道内科部長

新年 明けましておめでとうございます。
本年も糖尿病を中心に、診療に従事したいと考えております。糖尿病教室も続けていきたいと考えておりますので、是非一度ご参加ください。
本年もよろしくお願いいたします。



尾上千佳透析部長

新年 明けましておめでとうございます。
今年は酉年です。近頃は鳥インフルエンザの話題が目立ちますが、鳥類は、空・陸上・水上にと、多様に生活の場を広げた恐竜の末裔であり、そのような広い視野を持つ年にしたいと思います。

矢野 悟副院長

明けましておめでとうございます。
昨年7月より整形外科に楠先生が就任されました。それまでは、1人体制で随分苦勞しましたが、仕事が楽になりその分、外来、病棟も少し余裕ができました。これからも2人でがんばりますのでよろしくお願いたします。

『激流の うねりにあらがう 2人かな』



服部奈緒副院長

明けましておめでとうございます。当科では子宮がん、乳がん検診に加え、あらゆる女性の疾患に対して満足して頂ける医療を行っています。また昨年度、日本体育協会公認スポーツドクターとして認定され、婦人科分野での活動を行っています。本年もよろしくお願致します。



兼平暁夫外科部長

新年 明けましておめでとうございます。
実は、2016年12月初旬、NHK日曜夜のTV番組で、自閉症の若者・東田直樹さんが、私には考えられないほど自然に、ありのままに心の風景を文章にしていることを知りました。それは短い番組でしたが、彼の心象風景が出版とブログ活動を通して、振幅を増し多言語に翻訳され、地球規模で広がりつつあることも知りました。自閉症という周囲とは少し異なる心の特性のゆえに、コミュニケーションを得にくく、社会の中で居場所を作ることができない人々。彼の視点と気持ちを知ったことにより、自閉症の理解へ大きなきっかけとなりました。

今、頭にこびりついて離れない映像音声は、思い返すたびにとても新鮮で感動的です。

では、皆さまには2017年が良い一年になりますように。



～ 新年のご挨拶 ～

楠 巖整形外科部長

あけましておめでとうございます。
 昨年7月から勤務させて頂いておりますが、覚えて頂
 けましたでしょうか。
 これからも日々の診療に邁進して参りたいと思いま
 す。
 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



小坂理恵子先生

明けまして おめでとうございます。
 去年は色々とお世話になりました。
 去年にはRSTが新しく立ち上がりこれからも更に意
 欲的に活動していく予定です。
 宜しくお願いします。
 尚、去年の抱負で挙げた「戦争と平和」は先日、読了し
 ました。



トピックス



いいねカード表彰式

「いいねカード」とは、接遇向上、サービス向上を目指し職員間にて、1か月毎に「すばらしい!」「いいね!」
 と思う事をカードに記し、本人に送っています。

今年度、様々な「いいね!」の中から優秀な方々に「いいね賞」が授与されました。



いいねポストきっかけで賞
 中村千代美 (3階病棟主任)

5分毎のナースコールに笑顔の対応素晴らしいで賞
 岡崎成三郎 (2階病棟ヘルパー)

院内トップで賞
 西垣英和 (2階病棟主任)

頑張ってるで賞
 吉田幸子 (外来師長)

協力的で賞
 朝堀由紀 (薬剤師)



やさしい声かけすてきで賞
 坂田光代 (医事課長)

いてくれて良かったで賞
 吉永由佳 (2階病棟看護師)

やさしいで賞
 藤原 新 (4階病棟ヘルパー)

整形外来の飾りつけ、いつもすてきで賞
 阿江 望 (整形外来クラーク)

なかなかできないで賞
 蛸原裕美 (回リハ病棟看護師)

服部病院 元旦のおせち料理



1月1日の朝食

- ・鴨肉の香草焼き
- ・鯛の昆布締め
- ・伊達巻
- ・数の子 ・黒豆 ・田作り
- ・紅白蒲鉾
- ・清汁(海老しんじょ)

服部病院 外来診療担当医表

■内科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)	一診	渡部	関田	西澤	那須	関田	佐竹(交互) 古東(交互)
	二診	小坂	那須	隅田	隅田	小坂	尾上(交互) 上田(交互)
午後診(予約) (13:00~17:00)		—	那須	—	—	—	—
夜間診 (18:00~20:00)		—	—	那須	—	関田	—

- 関田医師は腎臓内科、那須医師は糖尿病・消化器内科も担当します。
- 土曜日前午診は佐竹先生、尾上先生(1,3,5週)と古東先生、上田先生(2,4週)が交互に担当します。

■外科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)		服部	兼平	兼平	服部	兼平	沢村
夜間診 (18:00~20:00)		神戸大学	服部	神戸大学	服部	服部	—

■脳神経外科

		月	火	水	木	金	土
午前診	9:00~10:30	藤原(予約)	専門外来	藤原(予約)	手術	藤原(予約)	—
	10:30~12:00	藤原(初診)	専門外来	藤原(初診)	手術	藤原(初診)	—
午後診		藤原(予約)	手術	藤原(予約)	手術	—	—

- 予約以外の方の受付は、9:00~11:00(初診・再診)
15:00~16:00(初診) 15:00~17:00(再診)

■整形外科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)		楠	矢野	新倉	楠	矢野	新倉
夜間診 (18:00~20:00)		—	—	—	楠	隈部	—

■婦人科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:30~12:00)		服部(奈)	服部(奈)	—	服部(奈)	服部(奈)	服部(奈)
午後診(予約) (14:00~)		服部(奈)	—	—	服部(奈)	服部(奈)	—

- 担当医は変更になることがありますのでご了承ください。
- 変更になる場合は、各科の診療室前に掲示してありますのでご注意ください。
(平成29年1月現在)

服部病院診療科目

内科・腎臓内科・糖尿病内科・消化器内科・外科・脳神経外科・整形外科・
婦人科・リハビリテーション科・放射線科・人工透析(夜間透析あり)、
24時間救急受入体制

服部病院の通所リハビリテーション

在宅での生活を一日でも長く維持できるようサポートします！

☆特徴

- ・要介護の方ももちろん、要支援の方も毎回、個別リハビリテーションを提供します。
- ・病院敷地内にあるため、体調の急変時にも即時の対応が可能です。
- ・利用時には、脳トレ(計算や間違い探しなど)をしながら、会話を楽しんでいます。

☆サービス提供地域

三木市全域、小野市の一部、
神戸市西区の一部、稲美町の一部



- ◆見学を希望される方は、下記までご連絡いただければ幸いです。

☆お問合せ

服部病院通所リハビリテーション

直通TEL: 0794-88-6250

直通FAX: 0794-88-6255

(営業時間: 8時30分~17時00分、※日曜日はお休みです)

関連施設



三郎記念クリニック

■ 診療科目: 人工透析・内科(腎臓内科)・外科・がんの緩和医療
透析医療専門のクリニックです。経験豊富なスタッフがきめ細やかなサービスを提供します。

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家1350-1 駐車場完備
TEL 079-423-2055 FAX 079-423-1256

医療法人社団 一陽会 服部病院

〒673-0413 兵庫県三木市大塚 218-3
TEL 0794-82-2550 FAX 0794-82-4399

ホームページ

服部病院

検索

<http://www.hattori-hospital.com>
(当誌は、ホームページでもご覧になれます。)